

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分  
 【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公表番号】特表 2006-513937 (P2006-513937A)  
 【公表日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-017  
 【出願番号】特願 2004-569672 (P2004-569672)  
 【国際特許分類】

**B 6 7 D 1/14 (2006.01)**

【F I】

B 6 7 D 1/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 9 日 (2006.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加圧飲料注ぎ出しシステムの蛇口からの加圧飲料を高い流量で注ぎ出すことができるようにするためのノズルにおいて：

該蛇口に連結するようになっている液体受け入れ端部と、

該ノズルを該蛇口に取り外し可能且つ密封連結させる連結機構と、

該加圧飲料を、少なくとも最初は大気圧状態に注ぎ出す液体注ぎ出し端部と、

該液体受入端部と該液体注ぎ出し端部との間の内部経路と、を備えており、

該内部経路の断面積のプロフィルが、周囲の圧力において自由落下する液体の流れの断面積のプロフィルに近似するように、該ノズルの内部経路の断面積は、該液体受け入れ端部から該液体注ぎ出し端部に向かって減少している、ノズル。

【請求項 2】

飲料注ぎ出しシステムにおいて：

炭酸飲料を保持している容器と；

該容器内の前記炭酸飲料を加圧するエネルギー源と；

該容器内の該飲料と流体連通しており、開位置と閉位置とを有している弁と；

該弁と流体連通している液体受け入れ端部と液体注ぎ出し端部とを有している蛇口と、

該蛇口の該液体注ぎ出し端部と流体連通し且つ取り外し可能に連結されている液体受け入れ端部と、該弁が該開位置にあるときには該炭酸飲料が通って流れる断面積を有する内部経路と、該炭酸飲料が通過して少なくとも最初は大気状態に出て行く開口部を有する液体注ぎ出し端部と、を有しているノズルであって、該ノズルの該内部経路の断面積は、該ノズルを通して流れる該炭酸飲料が、該ノズルの断面積を実質的に満たして、該ノズルの該液体受け入れ端部から該ノズルの該液体注ぎ出し端部まで該内部経路の表面と実質的に常に接触しているように、該ノズルの該液体受け入れ端部から該ノズルの該液体注ぎ出し端部まで減少しているノズルと、を備えているシステム。

【請求項 3】

ビールを注ぎ出すための装置において、

ビールリザーバーと、

該リザーバーに接続されている配管と、

ビールを該リザーバーから該配管を通して運ぶために該リザーバーを加圧する圧力源と

、  
該配管と流体連通しているビール受け入れ端部と、外側表面を有するビール注ぎ出し端部とを有している蛇口と、

内側表面を有するビール受け入れ端部と、ビール注ぎ出し端部とを有しているノズルと

、  
該ノズルの該受け入れ端部の内側表面と該蛇口の該ビール注ぎ出し端部の外側表面の間を流体シールするシールと、を備えており、

該ノズルの該ビール受け入れ端部は、該蛇口の該ビール注ぎ出し端部に取り外し可能に装着され、注ぎ出す間に泡の形成を調整するように構成されている、装置。

【請求項 4】

ビールを注ぎ出すためのシステムにおいて、

注ぎ出すビールを収納する手段と、

該ビール注ぎ出しシステムに圧力をかけるための手段と、

該システムからビールを注ぎ出すための手段と、

注ぎ出すビールの量を調整するための手段と、

注ぎ出すビールの温度を調整するための手段と、

注ぎ出されるビールの泡の量を調整するための手段と、を備えており、

注ぎ出されるビールの泡の量を調整するための該手段はノズルであって、内部経路と、液体受け入れ端部とを有し、該ノズルの該内部経路の該断面積は、該液体受け入れ端部から液体注ぎ出し端部に向かって、該内部経路の断面積のプロフィルが、周囲の圧力において自由落下する液体の流れの断面積のプロフィルに近似するように、該液体受け入れ端部から該液体注ぎ出し端部に向かって減少しており、該ビール注ぎ出し手段に、取り外し可能に装着できるようになされた、システム。

【請求項 5】

加圧飲料注ぎ出しシステムの蛇口からの加圧飲料を高い流量で注ぎ出すことができるようにするためのノズルにおいて：

該蛇口に連結するようになっている液体受け入れ端部と、

該ノズルを該蛇口に取り外し可能且つ密封連結させる連結機構と、

該加圧飲料を、少なくとも最初は大気圧状態に注ぎ出す液体注ぎ出し端部と、

該液体受入端部と該液体注ぎ出し端部との間の内部経路と、を備え、

該ノズルの該内部経路の該断面積は、該液体受け入れ端部から液体注ぎ出し端部に向かって、該内部経路の断面積のプロフィルが、周囲の圧力において自由落下する液体の流れの断面積のプロフィルに近似するように、該液体受け入れ端部から該液体注ぎ出し端部に向かって減少している、ノズル。